

皆さん、宇宙での生活を想像できますか？

おしゃべりサロン「相互塾」

(第70回) <入場無料>



若いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

宇宙ステーションと私たち

日時：平成17年11月28日（月） 午後7時～9時
場所：調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室（グリーンホール南隣）
語り手：木部勢至朗さん 宇宙航空研究開発機構 総合技術研究本部 参事

米国、ヨーロッパ、ロシア、日本、カナダの国際協力で、恒常的宇宙ステーションが現在地上から500km上空の軌道上に建設中です。これは人類が宇宙空間に本格的に乗り出す第1歩であり、比較的近い将来には月に基地を建設し、そこから火星に人を送る・・・など、一昔前ならSFの世界でしか考えられなかったことが現実になろうとしています。そこで、今回はその出発点ともなる国際宇宙ステーションでの実際の生活がどのようなものになるのかを映像を交えて紹介しようと思います。無重力、真空、厳しい温度差という苛酷な宇宙環境の中での生活は、いろいろ大変なことも多いのですが、慣れてくればとても楽しいことも多いようです。是非楽しみにしてください。

このように宇宙開発は「夢」と「希望」に満ち満ちた人類の壮大な営みではあるのですが、一方で御存知のように巨額の開発費を必要とします。そのため「そんなにしてまで何故人類は宇宙を目指さなければならないのか？」と言う疑問を持つ方も沢山いらっしゃることも事実です。そこで、今回のお話では、宇宙開発や人類が宇宙に出て行くことの意義についても皆さんと一緒に考えてみたいと考えています。

【終了後懇親会(参加自由、実費2千円前後)を行います】



主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 83-9993)

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)